



新しい生活をする

今日学ぶこと:

- どう神を敬う生活をするのか
- 誘惑をどう乗り越えるか
- 罪や依存からどうしたら解放されるのか



ウォーミングアップ:

直したい癖や行動はありますか。なぜですか。



聖書研究:

私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。なぜなら、肉の願うことは御霊に逆らい、御霊は肉に逆らうからです。この二つは互いに対立していて、そのためあなたがたは、自分のしたいと思うことをすることができないのです。...キリスト・イエスにつく者は、自分の肉を、さまざまな情欲や欲望とともに、十字架につけてしまったのです。もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。

ガラテヤ5:16-17, 24-25

1. 聖霊は何を望まれますか。私たちの罪の性質は何を望みますか。



2. イエス・キリストに属する者である私たちは、どう生きるはずですか。

ただし、ほんとうにあなたがたがキリストに聞き、キリストにあつて教えられているのならばです。まさしく真理はイエスにあるのですから。その教えとは、あなたがたの以前の生活について言うならば、人を欺く情欲によって滅びて行く古い人を脱ぎ捨てるべきこと、またあなたがたが心の霊において新しくされ、真理に基づく義と聖を持って神にかたどり造り出された、新しい人を身に着るべきことでした。ですから、あなたがたは偽りを捨て、おのおの隣人に対して真実を語りなさい。私たちはからだの一部分として互いにそれぞれのものだからです。怒っても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで憤ったままでいてはいけません。悪魔に機会を与えないようにしなさい。盗みをしている者は、もう盗んではいけません。かえって、困っている人に施しをするため、自分の手をもって正しい仕事をし、ほねおって働きなさい。悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。無慈悲、憤り、怒り、叫び、そしりなどを、いっさいの悪とともに、みな捨てさりなさい。お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。 [エペソ4:21-32](#)

1. 私たちの古い罪の性質をどうすべきですか。私たちの新しい性質はどう描写されていますか。

2. パウロが読み手にしないように言ったこと、するように言ったことをリストに書き出しましょう。



新しい生活をする



これまで学んできたように、キリストの弟子になるとは、新しい生活の始まりを意味します。それはみこころに従う生き方です。これは時に困難な道のりです。そこには必ず過ちを犯させようという誘惑があるからです。自分を喜ばせようとする「古い」罪の性質と、神を喜ばせられるように私たちを助けてくださる聖霊との対立は避けられません。ガラテヤ5:16-17は、この対立を認め、ガラテヤ5:24-25は、それにどう対処するかを示しています。

神を敬う生活をするには、みこころをよく知る必要があるだけでなく、積極的に、意識的にそれに従う必要があります。エペソ4:22-32で、パウロは古い堕落した自分を「捨て」、新しいキリストのような自分を「着る」ように勧めます。それは古い服を脱いで、新しい服を着る完全なイメージチェンジにたとえられます。私たちは、無慈悲、憤り、怒りなどの罪深い行動や習性を「脱ぎ捨て」ます(エペソ4:25-31)。そして親切、あわれみ、赦しなどのきよい特性を「着」ます(エペソ4:32)。

自分ひとりでこれをする必要はありません。罪を犯す誘惑に負けないようにする時(参照:「誘惑に屈しないこと」)、神は私たちが耐えられるように、聖なる力をくださるのです。神は耐えられないほどの試練に私たちを会わせることはないという保証もあります(1コリント10:13)。そしてイエスは私たちの葛藤を理解してくださいます(ヘブル4:15-16)。

罪からの解放

みこころに従うことを求める時、なかなか直せない悪い癖や、性格の特徴、依存傾向などあれこれ気づくかもしれません。それは、薬物、お酒、性への依存、短気な性格、汚い言葉遣いのような悪い癖などさまざまでしょう。これらの行動が神を喜ばせないと分かっている、どうすることもできないと感じるかもしれません。これらに対して私たちは無力なのでしょうか。

答えは簡単で、いいえです。もちろん、この世では常に罪に苦しみます。弱くて、傷つきやすい死にゆく体、心、感情を持っているからです。しかしイエスは罪の裁きから私たちを救っただけでなく、罪の束縛からも救ったと保証しておられます。ローマ6:6-14は、キリストを信じる時、私たちの古い人はキリストとともに十字架につけられたと説明しています。ですから罪は私たちの生活をもはや支配しません。「私たちがもはやこれからは罪の奴隷でなくなるためであることを、私たちは知っています。死んでしまった者は、罪から解放されているのです。」(ローマ6:6-7)。イエスの死は、依存や誘惑の支配から私たちを解放します。それと同時に、もし聖霊にゆだねるなら、私たちに内側から変えてくださいます。時間とともに、神を喜ばせることだけをしたいと自然に思うようになります。

現実的には、何度も罪を犯す自分がいるでしょう。でもがっかりしないでください。神はあわれみ深く、忍耐強く、思いやりがあるお方です(詩篇145:8)。また、謙虚になって、正直に罪を悔い改めるなら、神は赦してくださると保証されています(1ヨハネ1:9)。神は私たちを愛しておられます。神が願われる人へと、毎日少しずつ私たちを変えたいと強く望んでおられます。

誘惑に屈しないこと

過ちを犯させるような誘惑に屈しないことは、クリスチャンとして最も難しいことのひとつです。聖書には、人々がこれに対処してきた例が多

くあります。それにはイエスの例も含まれます。例：

- **誘惑から身を引く。**罪につながる状況を避けましょう（Ⅱテモテ2:22; 箴4:14-15）。
- **神ご自身やみことばを知る。**何が良くて悪いのか知るためです（ヘブル5:14）。
- **神により頼む。**自制心に頼るだけでなく、屈しない力をいただくためです（マタイ6:13; ヘブル4:15-16）。
- **神ご自身やみどころに焦点を合わせる。**自分やほしい物に注目するではありません（コロサイ3:1-3）。

「あなたがたの会った試練はみな人の知らないものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを、耐えられないほどの試練に会わせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに脱出の道も備えてくださいます。」
Ⅰコリント10:13



祈り：

主よ、自分の弱さや欠点に正直になれるように助けてください。そして、自分の罪の性質に打ち勝つために、あなたの聖なる力をください。罪の性質の支配から、あなたが私を解放してくださったと知っています。誘惑に屈しないように、あなたに対して何が罪であることを敏感に察知し、それらの物事を避けられるように助けてください。



今日のチャレンジ：

聖霊に変えていただく時、「脱ぎ捨て」なければならない物は何か考えてください。



もう一步先へ：

- あなたのどの態度、癖、振る舞いがみどころとは異なっていますか。どうしたらこれらを「脱ぎ捨て」られるか考えましょう。
- 抵抗するのが一番難しい誘惑は何ですか。これにどう対処できますか（参照：創世記39:6-11; マタイ4:1-11）。